

教育委員会事務局

【款：教育費 項：教育総務費 目：教育委員会費】

- | | | |
|-----|----------------------|-------|
| (1) | <u>交際費</u> | 240 |
| | 教育行政に必要な外部との交際に要する経費 | (240) |

【款：教育費 項：教育総務費 目：事務局費】

- | | | |
|-----|--|----------|
| (2) | <u>教職員健康診断関係事業費</u> | 26,889 |
| | 学校・園に勤務する教職員等の健康管理及び疾病の早期発見・治療を図るため、健康診断を実施する。 | (26,593) |

- | | | |
|-----|-----------------|---------|
| (3) | <u>被服等貸与事業費</u> | 3,974 |
| | 職員に対して被服等を貸与する。 | (4,040) |

- | | | |
|-----|----------------------|------|
| (4) | <u>教職員表彰事業費</u> | 37 |
| | 定年・勸奨退職者感謝状贈呈式を実施する。 | (40) |

- | | | |
|-----|--------------------------|-------|
| (5) | <u>子ども・子育て支援制度関係事業費</u> | 176 |
| | 子ども・子育て支援新制度の実施に要する事務的経費 | (176) |

- | | | |
|------|--|-----|
| (6) | <u>教育振興基本計画策定事業費</u> | 560 |
| 主要 | 平成30年6月に閣議決定された第3期教育振興基本計画及び尼崎市総合計画 | (0) |
| No.8 | 後期まちづくり基本計画を踏まえ、教育の振興に資する施策を推進するための基本指針とすべく、新たな尼崎市教育振興基本計画を策定する。 | |

- | | | |
|-----|--------------------|---------|
| (7) | <u>公立学校共済組合交付金</u> | 2,083 |
| | 公立学校共済組合に対する交付金 | (1,920) |

- | | | |
|-----|-------------------|---------|
| (8) | <u>職員旅費</u> | 5,142 |
| | 職員の出張旅費及び嘱託員の費用弁償 | (4,502) |

【款：教育費 項：教育総務費 目：学校指導費】

- | | | |
|-----|--|----------|
| (9) | <u>あまっ子ステップ・アップ調査事業費</u> | 33,242 |
| | 教育委員会と学校が児童生徒の学力と生活実態の状況を把握し、教育活動に関する継続的な検証改善サイクルを確立するため、小学1年生～中学2年生を対象に、学力調査と生活実態調査を実施する。 | (28,700) |

- | | | |
|------|--|---------|
| (10) | <u>児童生徒文化充実支援事業費</u> | 6,298 |
| | 児童生徒の個性や能力の伸長と学力の向上を図るため、小・中学校の教科等研究会の実践的な取組を支援する。 | (6,684) |

- (11) **多文化共生支援員派遣事業費** 2,270
 (2,090)
 日本語支援を必要とし、言語の障壁による心のケアを必要とする児童生徒が在籍する学校に、母語を理解できる多文化共生支援員を派遣し、学校の教育活動を補助する。
 ・対象外国語
 中国語、フィリピン語、スペイン語、英語、韓国語、ベトナム語等

- (12) **小学校体験活動事業費** 89,544
 (88,564)
 学習の場を教室から自然の中へ移し、様々な体験活動を通して、自然や環境に対する豊かな感受性、自然環境の多様さや大切さ、命の営みを感じさせるとともに、社会性や自律心を育む。



- (13) **幼稚園教育振興事業費** 4,084
 (5,273)
 「尼崎市立幼稚園教育振興プログラム」に掲げた6つの柱をさらに推進、拡充するため、幼保小連携教育推進モデル地区において、アプローチ・スタートカリキュラムの実践と検証を行い、その知見を市内の保育所、認定こども園、幼稚園、小学校に発信することにより、小1プロブレム等の解消を図り、幼児期と児童期の滑らかな接続を推進する。また、地域の未就園児を対象とした体験保育の定期的な実施を行い、子育て支援の充実を図る。

- (14) **すこやか子育て支援事業費** 305
 (305)
 市立幼稚園において、園庭開放、子育て講演会等の子育て支援事業を実施する。



- (15) **課外クラブ関係事業費** 25,175
 (41,260)
 中学校・高等学校の課外クラブに技術指導者を配置することなどにより、課外クラブ活動の円滑な運営と振興を図るとともに、全国大会等に出場する生徒に激励金を支給する。



《課外クラブ数の推移》

校種		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
中学校	運動部	221	218	206	210	205
	文化部	88	88	82	78	79
	合計	309	306	288	288	284
全日制高等学校	運動部	51	53	51	47	49
	文化部	49	45	44	48	44
	合計	100	98	95	95	93
定時制高等学校	運動部	25	25	15	16	14
	文化部	22	25	18	17	18
	合計	47	50	33	33	32

- (16) **尼崎高等学校運動クラブ競技力向上事業費** 12,047
 尼崎高等学校運動クラブのさらなる競技力向上を図るため、教員指導者を支援するコーチを強化指定クラブに配置するとともに、トレーナーによるトレーニング指導を行う。 (12,047)
- (17) **尼崎高等学校体育科野外活動等事業費** 3,027
 尼崎高等学校体育科において、カリキュラムの一つである野外活動を通じて連帯感を養い、自立心を育むとともに技術の向上を図る。 (3,173)
- (18) **尼崎高等学校特色づくり推進事業費** 1,060
 生徒の学力向上を図り、国公立・有名私立大学への進学率向上を図るため、土曜日や放課後、長期休業期間中に補習学習を行う。 (640)
 主要 No. 7 これからの変化の激しい時代を生きる子どもたちは、知識・技術を習得するだけでなく、それをもとに「自分で考え、判断し、表現し、実際の社会で役立てる力」が求められており、市立高校の生徒が、正解のない問いに取り組む「課題解決型学習」を行うことで、これからの「生きる力」を育む。
- (19) **のびよ尼っ子健全育成事業費** 2,538
 学校・家庭・地域の協働と関係機関との連携により、それぞれの地域特性に応じた児童生徒の健全育成を図り、安全・安心で快適な環境づくりを推進する。 (2,538)
- (20) **不登校対策事業費** 1,874
 主要 No. 24 教職員への研修、学校環境適応感尺度「アセス」やスクリーニングシート等を活用して不登校の要因・背景等を把握し、不登校の未然防止、早期発見・早期対応につなげるとともに、ハートフルフレンドを増員するなど、不登校児童生徒の多様な状況に応じたサポートを行う。 (1,623)
- (21) **教育支援室運営事業費** 8,460
 主要 No. 25 学校以外の学びの場の保障と親を含めた支援者との連携が重要であるため、「適応指導教室」を発展的に拡充し、不登校児童生徒の通う「教育支援室」の運営と、民間委託した特色ある「教育支援室」のモデル事業を行う。また、身近な学習スペースである「サテライト教室」の充実を図る。さらに「不登校の子をもつ親のつどい」を実施する。 (271)
- (22) **学校支援専門家派遣事業費** 900
 良好な学校環境づくりに資するため、学校が抱える児童生徒の問題行動やいじめ、不登校等における対応が、困難かつ緊急性が高い場合に、専門的視点から支援を行うアドバイザーを派遣し、早期解決を図る。 (900)

- (23) **キャリア教育推進事業費** 10,724
(10,118)
生徒が、将来、社会的・職業的に自立し、社会とのつながりや社会における自らの役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力及び多様な考えや立場を理解し、他者と協力・協働して社会参画する姿勢を育成するため、中学校における進路指導體制の強化を図るとともに、早い段階から将来についての意識付けを行い、生徒や保護者へのきめ細かな進路指導や情報提供を充実する。また、市立高等学校に通う生徒を対象に、学問の知識だけでなく、実際に就業を体験することにより様々な職業を知り、就職力を育てるために、事業所見学、ジュニアインターンシップ等を実施する。
- (24) **尼崎双星高等学校特色づくり推進事業費** 7,431
(6,531)
尼崎双星高等学校において、生徒の個性を活かした特色と魅力ある学校づくりを推進するとともに、中学生に対して特色ある高等学校教育を広くアピールするための各種事業を実施する。
主要 No.7 これからの変化の激しい時代を生きる子どもたちは、知識・技術を習得するだけでなく、それをもとに「自分で考え、判断し、表現し、実際の社会で役立てる力」が求められており、市立高校の生徒が、正解のない問いに取り組む「課題解決型学習」を行うことで、これからの「生きる力」を育む。
- (25) **琴ノ浦高等学校特色づくり推進事業費** 2,377
(2,302)
ジョブサポートティーチャーを配置し、進路指導部と連携しながら、企業訪問等の活動を行うことで求人開拓を行い、生徒の進路実現を図るとともに、基礎的な学力が十分身につけていない生徒に対して補習を実施し、基礎学力の定着を図る。また、発達障害や心の不安を抱えた生徒や保護者をサポートするためカウンセラーを派遣する。
技術力向上事業として、工業系の生徒・教員を対象に「ものづくり」を中心とした定時制高等学校における工業教育の充実を図る。
また、地域貢献事業として、教員・生徒が中心となり、地域の人々と交流を行い、地域の活性化を図る事業を実施する。
主要 No.7 これからの変化の激しい時代を生きる子どもたちは、知識・技術を習得するだけでなく、それをもとに「自分で考え、判断し、表現し、実際の社会で役立てる力」が求められており、市立高校の生徒が、正解のない問いに取り組む「課題解決型学習」を行うことで、これからの「生きる力」を育む。
- (26) **特別支援教育推進事業費** 4,689
(4,826)
障害のある幼児児童生徒が持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するために、一人一人の教育的ニーズを把握し、個々に応じた指導・支援等、適切な特別支援教育を推進する。
・宿泊校外行事看護師配置事業等
- (27) **トライやる・ウィーク推進事業費** 14,132
(14,620)
地域の中で様々な体験活動を行うことで、共に生きる心や感謝の心を育み、自立性を高めるなど、「生きる力」を育成するとともに、地域の人々にも中学生を理解してもらうよい機会とし、地域の教育力を向上させる。



(28)	授業改善推進事業費	6,600	
主要 No. 2	<p>これからの時代を生きる子どもたちに、基本的な知識及び技能を習得させ、これらを活用して課題を解決する思考力や判断力を養うため、全ての学校において、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行う。</p> <p>① 全小中高等学校及び特別支援学校に、主体的・対話的で深い学び等、授業改善に向けて各学校に研究で必要な費用（報償費、需用費）を支援する。</p> <p>② 小中学校の教員と教育委員会の指導主事が、先進的な授業改善を実施している全国の先進校を視察し、効果的な取組を自校及び市内に啓発する。</p>	(0)	
(29)	学力定着支援事業費	59,034	
主要 No. 1	<p>各学校でこれまで行われてきた本事業での取組の成果を踏まえて、学習を積み重ねる時のつまずきが広がらないよう、児童生徒一人ひとりの学力と学習状況を分析し、よりきめ細かな個別指導・支援等による学習意欲の向上と基礎学力の定着を目指すことで、市内全体における学力の底上げを図る。</p> <p>① 「学習支援員」を小中学校に全校配置 授業における同室複数指導等の学習補助や放課後学習、土曜学習、長期休業中等における学習の指導を行う。</p> <p>② 「そだち指導補助」を小中学校に配置 学習の理解や定着の過程で発生するつまずきに対応するため、個別指導やきめ細かな学習支援を行う。</p> <p>③ 夏季休業中の民間教育事業者による勉強会実施 中学校 1 年生を対象に、小学校からの算数等のつまずきを克服し、学習意欲の向上を図る。</p> <p>④ 「多層指導モデル MIM」を活用した指導 小学校低学年を対象に、国語の読みを原因とする学習面のつまずきに対する科学的根拠のある指導を通して、読みの効果的な早期指導・支援に取り組む。</p>	(41,741)	
	(30)	英語教育推進事業費	9,992
主要 No. 1	<p>小学校の英語教育は 2020 年度から新学習指導要領が完全実施されることに伴い、早期化・高度化する。そこで、英語が堪能な地域人材などの協力を得る等、指導体制の充実を図るとともに、指導の工夫を行うことにより、児童生徒の異文化に対する関心を高め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする資質・能力の育成を図り、実践的なコミュニケーション能力の伸長を図るため、外国人外国語指導助手（ALT）と外国語（英語）指導補助員を配置する。</p>	(0)	
(31)	英語学習ホップ・ステップ・ジャンプ事業費	4,673	
主要 No. 10	<p>英語力の向上と自ら学習する意欲を高めるため、中学生と高校生を対象に英語検定の受験料を補助する。また、実践的英会話能力の向上を図るため、高校 2 年生を対象とした海外での語学研修を実施する。</p> <p>【教育振興基金事業】</p> <p>2020 年度から実施される大学入試共通テストにおいて、英語の外部資格・検定試験の活用が決定していることから、対象者数を 2,000 人から 2,500 人へ 500 人分を拡充する。</p> <p>※尼崎市立美方高原自然の家での、英語での会話のみによる 3 泊 4 日の体験学習の合宿については、これまでの成果と課題を踏まえて見直す。</p>	(6,237)	
			

(32) 主要 No. 11	理数探求事業費 「理科離れ」が進む中、理科に係る様々な体験は、学校の授業時間以外で体験する可能性が高く、自身の興味、関心を動機として創造的に物事に取り組んでいる現状がある。そうした機会を基金事業として提供し、科学技術が成熟している現代において、消費だけでなく創造的な人材の育成を図る。 【教育振興基金事業】	2, 164 (0)	
(33)	読書力向上事業費 市立中学校全校に地域ボランティアを配置し、読書環境の充実を図ることにより、生徒の読書への興味を高め、読書習慣の育成を図る。	3, 230 (3, 230)	
(34)	計算力向上事業費 児童の基礎学力の向上を図るために小学校全校の3年生・4年生を対象に計算科を実施する。		2, 139 (2, 139)
(35)	社会力育成事業費 規範意識やコミュニケーション力の低下など多くの課題が存在する中で、中学生による集団活動や自治活動を通じて、人間関係作りも含めた社会力の育成を推進する。		1, 597 (1, 687)
(36)	こころの教育推進事業費 小・中学校において、「生命を尊重する心」と「規範意識」を育成するため、保護者や地域住民が一体となって、道徳的課題について共に学び、考える機会を提供する取組を行う。 また、学校が教育活動全体で行う道徳教育を補充・深化・統合し、要となる道徳授業の質的転換を図り、児童生徒の道徳性を高める。		2, 088 (2, 228)
(37)	心の教育相談事業費 いじめや不登校をはじめ、複雑・多様化する子どもたちの悩みの解決を支援するため、教育相談を総合的に実施するとともに、臨床心理の専門家等を市立高等学校に派遣する高等学校カウンセラー派遣事業を行う。また、教育に関する知識に加えて、社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、子どもの置かれた様々な環境に働きかけるスクールソーシャルワークを実施する。	3, 898 (3, 929)	
(38)	特別支援教育サポートシステム事業費 学校・園に有償ボランティアを配置し、特別な教育的支援が必要な幼児児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援の充実を図る。	3, 300 (3, 200)	
(39)	職員旅費 嘱託員及び指導補助員の費用弁償	9, 572 (9, 548)	

【款：教育費 項：教育総務費 目：教育総合センター費】

- (40) 教職員研修事業費 4,907
(1,766)
研修事業により、教職員の資質の向上を図る。学校のニーズを把握するとともに、国や県の動向を踏まえながら、ワークショップ等研修形態も工夫することで、より実践的な指導技術等が習得できるような研修内容の改善に取り組んでいく。
- 主要 No.9 教職員のスキルアップに関わる事業を、「教職員向け研修事業」として整理し一本化させることで、内容を焦点化させ、バランスのとれた研修を実施する。また、各研修を連携させ共有を図ることで、効果的で実践につながるよう研修の充実につなげる。
- (41) アクティブ・ラーニング学習モデル研究事業費 973
(1,200)
課題の発見・解決に向けた主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）に向けた授業改善を推進するため、小・中学校教員による部会を組織し、継続した研修を実施することで、学力向上につなげる。
- (42) 教育情報収集・提供事業費 627
(1,532)
教育活動に役立つ情報を収集・整理して教育関係職員に提供し、資質の向上に役立てる。また、広報活動を通して保護者・教職員等への啓発を図る。
・「教育あまがさき」の発行（年2回）等
- (43) 調査研究・教材開発事業費 3,625
(4,350)
当面する教育課題について実証的な研究を深めるとともに、研究成果を市内に広め、本市教育の充実を図る。
- (44) 育み・育ち・つなぐ音楽のまち尼崎事業費 7,200
(7,200)
小・中・高等学校の児童生徒による多彩な音楽活動を通して子ども達を育み、大人も育ち、市民が愛着と誇りの持てる未来につなぐまちづくりを推進するため、「～育み・育ち・つなぐ～音楽のまち尼崎コンサート」を実施するとともに、市立小・中学校による音楽会や中・高等学校吹奏楽部による演奏会を実施する。【教育振興基金事業】
- (45) 視聴覚研修事業費 100
(100)
教育総合センターの機器等を活用して学校等の研修の充実を図る。
- (46) 学校情報通信ネットワークシステム関係事業費 75,188
(85,349)
児童生徒の情報活用能力を育成するため、日常の教育活動の中で、コンピュータ・ネットワークが利用できる環境を整備するとともに、事務処理の効率化、学校間交流の活性化、学校と教育委員会との情報交換の円滑化を図る。また、今後の教育 ICT 環境整備による新システムへの移行までの期間、安定的にシステムを運用する。
- (47) 教育 I C T 環境整備推進事業費 9,800
(0)
主要 No.5 教育 ICT の環境を、「分かりやすい授業の実施と児童生徒の情報活用能力の育成」、「校務の情報化による業務の効率化」という視点で一層の充実と適正化を図るとともに、セキュリティを強靱化することで、児童生徒及び教職員が安全に ICT を活用した学習ができるように基盤整備を行う。

【款：教育費 項：教育総務費 目：教育諸費】

- (48) **要保護・準要保護児童生徒就学援助費等扶助費** 222,312
 経済的理由により就学困難な小・中学校に通う児童生徒の保護者に、学用品費 (216,026)
 等の一部を支給することで、義務教育の円滑な実施を図る。

主要 2020年度新入生から、新入学学用品費を増額する。

No.12 小学校：20,470円→40,600円

中学校：23,550円→47,400円

《要保護及び準要保護児童生徒就学援助費等扶助の推移》 (単位：人・千円)

	27 決算	28 決算	29 決算	30 当初	30 決見	31 当初
人 数	7,905	7,578	7,225	7,228	6,817	6,994
扶助額	224,460	202,943	214,952	216,026	200,949	222,312

- (49) **私立幼稚園就園奨励等補助金** 146,082
 私立幼稚園等に通園させている保護者の経済的負担を軽減するため補助金を交 (324,753)
 付し、幼稚園教育の一層の普及充実を図る。

《私立幼稚園就園奨励補助の推移》 (単位：人・千円)

	27 決算	28 決算	29 決算	30 当初	30 決見	31 当初
人 数	3,026	2,336	2,317	2,309	2,305	2,083
補助額	414,503	311,977	312,744	324,753	320,102	146,082

- (50) **子育て支援施設等利用給付費** 401,595
 幼児教育・保育の無償化に伴い、次に掲げる内容に関する経費を支払う。 (0)

- ① 私立幼稚園（「施設型給付」を受けない幼稚園）の保育料等
 ② 幼稚園等に在籍する保育の必要性の認定を受けた園児の預かり保育料

- (51) **施設型給付費** 1,633,090
 私立幼稚園及び認定こども園に対して、施設型給付費を支払う。 (1,071,911)

- (52) **児童検診助成事業費** 284
 子ども・子育て支援新制度に移行した私立幼稚園に入園している児童の眼科及 (141)
 び耳鼻科検診に係る経費の一部を助成する。

- (53) **実費徴収に係る補足給付事業費** 8,069
 幼稚園等に支払う教材費や給食費（副食材料費）といった実費徴収額に対し (1,932)
 て、低所得世帯等に属する児童1人当たり、給食費（副食材料費）の一部を、
 生活保護世帯に属する児童1人当たり、教材費や給食費（副食材料費）の一部
 を補助する。

- (54) **幼稚園型一時預かり事業費補助金** 43,350
 幼稚園型一時預かり事業を実施する私立幼稚園及び認定こども園に補助金を交 (16,005)
 付する。

- (55) **修学援助金交付金** 12,494
 高等学校・高等専門学校等に在学する生徒をもつ保護者で、経済的理由によつてその修学を続けさせることが困難な者に対し、修学援助金を交付する。
 (14,065)

《修学援助金交付の推移》

(単位:人・千円)

	27 決算	28 決算	29 決算	30 当初	30 決見	31 当初
人 数	1,037	527	228	225	169	200
交付額	57,548	17,780	14,281	14,065	10,512	12,494

なお、国の低所得者向けの給付型奨学金制度である「高校生等奨学給付金」と併給調整を図っている。

- (56) **丹波少年自然の家事務組合負担金** 31,333
 丹波少年自然の家の建設及び運営に関する負担金 (31,562)

- (57) **教育振興基金積立金** 12,698
 教育振興に係る事業を推進するため、市民等からの寄付金などを教育振興基金に積み立てる。
 (22,027)

《基金残高の推移》

(単位:千円)

27 末残高	28 末残高	29 末残高	30 末残高	31 積立	31 取崩	31 末残高
212,529	210,652	207,389	216,349	12,698	14,050	214,997

【款：教育費 項：小学校費 目：学校管理費】

- (58) **教材費** 239,293
 学校教育に係る教科用消耗器材、教材教具備品等を整備し、教育の振興を図る。
 (250,155)

- (59) **情報教育推進事業費** 114,877
 学習用コンピュータ等を整備し、学習指導要領に示された情報教育を推進する。
 (114,513)

- (60) **給食用備品購入等事業費** 15,092
 学校給食を円滑に実施するため、老朽化した給食用備品を修繕又は更新し、また、耐用年数に達した食器を更新する。
 (16,380)

- (61) **施設維持管理事業費** 681,366
 ① 施設数 41 校
 ② 竣工年 昭和2年～平成30年
 ③ 管 理 直営管理
 (665,503)



《わかば西小学校》

【款：教育費 項：小学校費 目：学校建設費】

- (62) **学校施設玄関スロープ等整備事業費** 3,500
 障害児が容易に学校施設を利用できるよう整備し、より充実した学校環境の形成を目指す。
 (2,100)
 ・通路等整備（武庫北小）、トイレ整備（園田小）

(63)	特別支援学級教室整備事業費 普通教室を特別支援学級教室に改造する。 ・特別支援学級教室整備棚設置（尼崎北小、七松小、園田小）	7,830 (0)
(64)	各種施設整備事業費 施設設備における経年劣化その他の実態に応じて各種の整備を実施する。 ・校舎増築（園田南小）、屋上防水改修（名和小、七松小）、トイレ改修（竹谷小）、プール循環ポンプ改修（上坂部小）、教室改修（武庫小）	319,875 (502,016)
(65)	給食室整備事業費 児童・生徒数の増加に伴い、給食供給能力の拡大を図るため、必要な給食室整備を行う。 ・給食室整備工事（潮小）	40,000 (0)

【款：教育費 項：中学校費 目：学校管理費】

(66)	教材費 学校教育に係る教科用消耗器材、教材教具備品等を整備し、教育の振興を図る。	140,560 (137,726)
(67)	情報教育推進事業費 学習用コンピュータ等を整備し、学習指導要領に示された情報教育を推進する。	25,446 (47,710)
(68)	施設維持管理事業費 ① 施設数 18校（うち1校は分校） ② 竣工年 昭和33年～平成30年 ③ 管理 直営管理	307,347 (300,095)



《小田中学校》

【款：教育費 項：中学校費 目：学校建設費】

(69)	学校施設玄関スロープ等整備事業費 障害児が容易に学校施設を利用できるよう整備し、より充実した学校環境の形成を目指す。 ・トイレ整備（武庫東中）	6,670 (1,300)
(70)	各種施設整備事業費 施設設備における経年劣化その他の実態に応じて各種の整備を実施する。 ・屋上防水改修（武庫東中）、体育館照明改修（中央中）	39,000 (21,871)
(71)	学校適正規模・適正配置推進事業費 児童生徒数の減少により小規模化が進む小・中学校において、教育上適切な児童生徒集団を確保し、良好な学習環境の創出を図るため、小・中学校の適正規模・適正配置を推進する。 ・旧若草中学校解体工事	168,000 (1,000)

(72) **城内まちづくり整備事業費** 226,545
 歴史館機能の整備にあわせ、成良中学校琴城分校を整備する。 (0)

(73) **中学校給食準備事業費** 50,033
 尼崎市中学校給食基本計画に基づき、給食センター方式による中学校給食の実施に向けた取組を進める。 (59,000)
 平成31年度は、給食センターの整備・運営を行う事業者の選定や各中学校に配膳室を整備するための設計を実施する。

【款：教育費 項：高等学校費 目：高等学校総務費】

(74) **職員旅費** 16,304
 職員の出張旅費及び嘱託員、時間講師の費用弁償 (17,289)

【款：教育費 項：高等学校費 目：全日制高等学校管理費】

(75) **教材費** 46,834
 学校教育に係る教科用消耗器材、教材教具備品等を整備し、教育の振興を図る。 (46,925)

(76) **情報教育推進事業費** 22,940
 学習用コンピュータ等を整備し、学習指導要領に示された情報教育を推進する。 (38,325)

(77) **尼崎高等学校第2グラウンド送迎バス委託等事業費** 17,802
 尼崎高等学校の第2グラウンドでの授業及びクラブ活動が円滑に運営できるよう送迎バス業務を委託するなど、良好な教育環境の確保を図る。 (19,633)

(78) **施設維持管理事業費** 146,100
 ① 施設数 2校 (160,767)
 ② 竣工年 昭和41年～平成22年
 ③ 管理 直営管理



《尼崎双星高等学校》

【款：教育費 項：高等学校費 目：定時制高等学校管理費】

(79) **教材費** 15,716
 学校教育に係る教科用消耗器材、教材教具備品等を整備し、教育の振興を図る。 (15,904)

(80) **情報教育推進事業費** 2,873
 学習用コンピュータ等を整備し、学習指導要領に示された情報教育を推進する。 (5,834)

(81) **施設維持管理事業費** 16,131
 琴ノ浦高等学校 (22,636)
 ① 竣工年 平成25年(北城内47-1)
 ② 管理 直営管理



【款：教育費 項：高等学校費 目：学校建設費】

- | | | |
|------|---|-----------|
| (82) | 各種施設整備事業費 | 35,660 |
| | 施設設備における経年劣化その他の実態に応じて各種の整備を実施する。
・空調改修（尼崎高）、コンクリートブロック塀改修（尼崎高、琴ノ浦高） | (7,079) |
| (83) | 市立全日制高等学校用地取得事業費 | 243,313 |
| | 尼崎双星高等学校敷地（旧北配水場跡地）を水道局から購入する。 | (248,353) |
| (84) | 公共用地先行取得事業費会計繰出金 | 12,299 |
| | 尼崎市土地開発公社が取得した、園田南小学校用地の買戻しに際し、起債した土地取得事業債の元金及び利子分を公共用地先行取得事業費に繰り出す。 | (24,920) |

【款：教育費 項：幼稚園費 目：幼稚園費】

- | | | |
|------|--|----------|
| (85) | 教材費 | 16,803 |
| | 幼稚園教育に係る教材教具用の消耗器材、備品等を整備し、教育の振興を図る。 | (18,327) |
| (86) | 施設整備事業費 | 139,663 |
| | 施設設備における経年劣化その他の実態に応じて整備を実施する。
・廃園幼稚園解体工事(旧大庄幼、旧立花東幼、旧園和幼) | (80,900) |
| (87) | 市立幼稚園一時預かり事業費 | 106 |
| | 市立幼稚園全園で、教育課程に係る教育時間終了後などの時間帯に、保護者から希望がある園児の一時預かりを行う。 | (115) |
| (88) | 市立幼稚園通園対策事業費 | 179 |
| | 通園距離が 1.2km を超える家庭のうち、徒歩や自転車での通園が困難な場合で、公共交通機関の利用を希望する家庭に対し、園児とその保護者等の運賃など通園に係る経費の一部を補助する。 | (297) |
| (89) | 施設維持管理事業費 | 32,128 |
| | ① 施設数 9 園 | (45,301) |
| | ② 竣工年 昭和 42 年～昭和 58 年 | |
| | ③ 管 理 直営管理 | |



《竹谷幼稚園》

【款：教育費 項：特別支援学校費 目：特別支援学校費】

- | | | |
|------|--------------------------------------|---------|
| (90) | 教材費 | 8,711 |
| | 学校教育に係る教科用消耗器材、教材教具備品等を整備し、教育の振興を図る。 | (8,783) |
| (91) | 情報教育推進事業費 | 1,329 |
| | 学習用コンピュータ等を整備し、学習指導要領に示された情報教育を推進する。 | (1,323) |

(92) **スクールバス運転業務委託等事業費** 43,597
 運転業務の効率化及び児童生徒に対する送迎体制の充実を図るため、スクールバスの運転業務等を民間業者に委託及び介護タクシーの使用を実施する。 (28,243)

(93) **看護師派遣業務委託事業費** 28,782
 登下校及び学校教育活動中において医療行為が必要な児童生徒の安全を確保するために、民間機関に委託して看護師を派遣する。 (28,176)

(94) **給食用備品購入事業費** 235
 学校給食を円滑に実施するため、給食用備品等を購入する。 (300)

(95) **施設維持管理事業費** 18,162
 あまよう特別支援学校 (19,906)
 ① 竣工年 平成31年(東難波町2丁目14-40)
 ② 管 理 直営管理



【款：教育費 項：社会教育費 目：社会教育総務費】

(96) **尼崎学びのサポート事業費** 197
 生涯学習情報誌の発行やインターネットを活用して生涯学習に関する効果的な情報発信を行うとともに、生涯学習関連施設と連携し、市民の主体的な学習を支援する職員を育成することにより、市民への学習支援機能の推進を図る。 (386)

(97) **学社連携推進事業費** 8,059
 学習の成果を地域社会に活かすことのできる人づくり・しくみづくりを推進するため、地域の方々の活動や学習を支援するとともに、その成果を子どもたち・地域へ還元する機会の創出を図る。 (5,992)



地域の豊かな社会資源を活用し、子どもたちが地域社会の中で様々な体験ができるよう、また、学校の求めと地域力をマッチングし、より効果的な支援が行われるよう調整するコーディネーターを小学校に配置する。

- ① 地域と学校の連携・協働活動事業
- ② 学校図書ボランティア育成事業
- ③ 特別支援ボランティア養成事業
- ④ スクールサポーター人材バンク事業

(98) **文化財保護啓発事業費** 4,636
 遺跡の発掘調査を実施するとともに、遺跡から出土した土器等を学習教材として活用した出張授業や、出土資料の整理作業を学芸員と協働で行うボランティアの養成等を行うことにより、文化財の保護・啓発に努める。 (5,602)
 ・市内遺跡発掘調査事業等

(99) **歴史遺産を活かしたまちの魅力再発見事業費** 58
 戦国時代の城館の土塁が現存する富松城跡の保存・活用を市民との協働で進めるとともに、地域学習の素材として積極的に活用していくための取組を進め、歴史遺産の保存・活用に向けた市民の気運を盛り上げていく。 (141)

(100)	文化財収蔵庫企画展事業費 文化財収蔵庫が工事中のため、尼崎市総合文化センター美術ホールを会場に、歴博・文化財担当が所蔵する資料を活用した企画展を開催する。	875 (896)
(101)	歴史資料保存公開事業費 収集・保管している歴史資料を地域資産として保存し、展示会で公開するとともに、市民との協働による体験学習活動等を実施する。 ・歴史資料公開活用事業等	5,424 (5,370)
(102)	成人教育事業費 ユネスコ活動事業を振興するとともに、市民に平和都市宣言の趣旨を啓発したり、社会教育施設等で実施される平和教育事業の情報を発信し、平和について考える機運を高める。	74 (74)
(103)	人権啓発活動事業費 基本的人権が尊重される地域社会の形成に向け、人権啓発資料の作成を行うとともに、学習会や講演会を実施し、市民意識の高揚を図る。 ① 市民啓発活動事業 ② 人権教育小集団学習事業等	3,481 (3,468)
(104)	人権啓発リーダー育成事業費 人権学習グループなどが実施する人権学習会等で助言するリーダーを育成することにより、市民の学習の促進と充実を図る。 ① 人権啓発オピニオンリーダー設置事業 ② 人権啓発推進リーダー設置事業等	1,286 (1,347)
(105)	城内まちづくり整備事業費 現文化財収蔵庫を城内まちづくり整備事業の基幹事業である歴史館機能として整備し、本市の歴史に触れ、学ぶことができる歴史文化の拠点とする。 主要平成 31 年度は整備工事を竣工させると共に、平成 32 年度の開館に向けて、市民に新博物館を P R し、開館記念特別展開催に向けた準備や『尼崎城研究資料集成』の発行を行う。 No. 41 ① れきはくキャラバン講座の開催 ② シンポジウムの開催 ③ 開館記念特別展の準備 ④ 『尼崎城研究資料集成』の発行	1,029,625 (26,321)
(106)	文化財収蔵庫維持管理事業費 文化財収蔵庫の整備期間中、旧博愛幼稚園所在の仮事務所の維持管理を行う。	3,160 (5,931)
(107)	P T A 連合会等補助金 社会教育関係団体に対し、助成を行い、団体活動の運営強化を図る。 (補助団体) 尼崎市 P T A 連合会、尼崎市連合婦人会	340 (340)



- (108) **職員旅費** 4,680
職員の出張旅費及び嘱託員の費用弁償 (5,190)

【款：教育費 項：社会教育費 目：図書館費】

- (109) **図書館行事業費** 835
市民の読書意欲の向上や子どもたちの読書への動機づけを図るために、各種行事を実施する。 (324)

- ① 絵本読み聞かせ講座（6回実施予定）
② 出張講座（12 幼稚園対象）
③ おはなしボランティア養成講座（7回実施予定）
④ 平和教育推進事業及び読書週間での展示
⑤ 成人のための読書推進特別講座（3回実施予定）

- (110) **障がい者等サービス事業費** 175
視覚障がい者等に対して、対面朗読の実施や、「点字図書」及び「録音図書」等の郵送貸出しを行う。 (150)

- (111) **図書等購入事業費** 33,225
図書館運営のために必要な図書及び AV 資料並びに逐次刊行物を購入する。 (32,770)

- (112) **図書館サービス網関係事業費** 23,854
市民の学習活動を支援するため、中央図書館・北図書館・生涯学習プラザ計 10 施設（10 月よりユース交流センターを加え 11 施設）を結ぶ図書情報オンラインシステムにより、市内での自由な図書の貸出・返却及びインターネットを利用した蔵書検索等を可能にする。 (21,857)
生涯学習プラザの図書室について、新着図書の配架増及び図書館司書の巡回による書架整理の充実により、利用者の利便性の向上を図るとともに、貸出冊数の増加につなげる。
また、ユース交流センター内に、青少年向けに特化した配本所を整備し、平成 31 年 10 月より供用開始する予定。

- (113) **資料整理事業費** 409
資料保存のため、市報・新聞の阪神版等の製本及び図書館資料の補修・補強などを行い、図書館サービスの向上に資する。 (569)

- (114) **北図書館指定管理者管理運営事業費** 97,794
北図書館 (96,796)
- ① 竣工年 昭和 54 年（南武庫之荘 3 丁目 21-21）
② 構造等 鉄筋コンクリート造地下 1 階地上 3 階建て
延べ床面積 2,477.49 m²
敷地面積 1,569.62 m²
③ 管 理 指定管理（平成 28～32 年度・（株）図書館流通センター）



- (115) **施設整備事業費** 1,300
施設設備における、経年劣化その他実態に応じて整備を実施する。 (0)
・北図書館高圧機器取替工事

- (116) **施設維持管理事業費** 68,699
 中央図書館 (72,943)
 ① 竣工年 平成2年(北城内27)
 ② 構造等 鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上3階建て
 延べ床面積4,728.40㎡
 敷地面積2,878.28㎡
 ③ 管理 直営管理



【款：教育費 項：社会教育費 目：資料館費】

- (117) **特別展事業費** 870
 田能遺跡にみられる弥生文化と他地域との関連・波及状況を探り、文化財及び郷土文化に対する市民の関心を高める。 (674)



- (118) **古代のくらし体験学習会事業費** 132
 古代の生活を体験する事業を展開することにより、市民の歴史学習に役立てるとともに、文化財に対する関心を高める。 (100)



- (119) **田能遺跡サポーター養成事業費** 200
 田能遺跡サポーターを養成し、事業のサポートを行うなど協働の取組を推進するため、田能遺跡及び田能資料館について学ぶ「講座」や、火おこし、勾玉づくり等を行う「実技研修」を実施する。 (450)

- (120) **施設整備事業費** 24,000
 老朽化に伴い復元高床倉庫を建替える。 (0)

- (121) **施設維持管理事業費** 3,683
 田能資料館 (3,229)
 ① 竣工年 昭和45年(田能6丁目5-1)
 ② 構造等 収蔵庫：鉄骨造1階建て、
 復元住居：木造 茅葺き、
 延べ床面積459㎡(収蔵庫：371㎡、
 復元住居：88㎡)、敷地面積5,219.73㎡
 ③ 管理 直営管理



【款：教育費 項：保健体育費 目：学校保健体育費】

- (122) **学校保健関係事業費** 1,407
 健康診断の結果を記載した「健康の記録」の配付や医師等による講演会などの専門医活動を充実するとともに学校保健に関する調査研究委託を行い、児童生徒の健康の保持増進を図る。 (1,237)

- (123) **児童生徒幼児健康診断事業費** 41,823
 疾病の早期発見と予防に努め、学校教育活動中の安全・安心をより確保するため、定期健康診断や心疾患対策、腎疾患対策、結核対策、脊柱側弯症対策、小児肥満対策等の検診を実施し、児童生徒等の健康づくりを推進する。 (45,861)

- (124) **小学校給食関係事業費** 7,964
 調理師、栄養教諭等の給食従事者の健康管理（検便）及び衛生管理等を図る。 (7,619)

- (125) **給食調理業務委託関係事業費** 878,976
 給食室の整備を行い、給食内容の充実を図る。併せて調理師の退職動向等も勘案し、民間事業者への委託を行う。 (861,975)

《給食調理業務新規委託校の推移》

	20年度～ 26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	計
委託校数	30校	1校	2校	-	1校	34校

債務負担行為（31年度提出分）金額 150,000

- (126) **中学校弁当推進事業費** 12,567
 家庭からの弁当を持参しない日に、菓子パン等で昼食を済ませている子どもたちの昼食改善及び子育て支援の観点から、中学校給食実施までの間、廉価で、ごはんを主食とし、栄養価があってバランスの取れた弁当を全中学校で提供する。 (25,482)

- (127) **定時制高等学校等給食事業費** 10,410
 定時制高等学校等に在籍する生徒の健康保持を図るため、給食を実施する。 (11,357)

- (128) **食育フェア開催事業費** 291
 食育を自らの問題として取り組み、市民が生涯にわたり健全な心身を培い、豊かな人間性を育むことができる社会の実現を目指し、食育推進基本計画に基づき、食育の推進を図るため、「食育フェア」を開催する。 (276)

- (129) **学校安全関係事業費** 54,381
 主要 No.4 小・特別支援学校に設置したカメラ付きインターホンと遠隔操作式施錠装置の活用に加え、新たに防犯カメラ等を設置し、「安全管理員」、「スクール・サポート・スタッフ」、「保護者・地域による見守り活動」等を組み合わせ、安全環境の最適化を図る。 (71,782)

- (130) **学校体育関係事業費** 2,643
 小・中・高等学校の児童生徒の体力、運動技能の向上を図るとともに、教員の指導力を高め、学校体育の振興を図る。 (1,845)



- (131) **学校環境衛生管理関係事業費** 59,884
 健康で快適な学習環境を維持するため、各種の業務委託を行う。 (89,161)

- (132) **準要保護児童給食費等扶助費** 164,622
 経済的な理由により、就学が困難と認められた児童等の保護者に対して、学校給食費等を扶助することによって、義務教育の円滑な実施に資する。 (166,683)

《準要保護児童給食費扶助の推移》 (単位:人・千円)

	27 決算	28 決算	29 決算	30 当初	30 決見	31 当初
人 数	4,223	4,079	3,909	3,898	3,319	3,923
扶助額	164,981	160,175	153,958	158,649	150,530	156,939

《要保護及び準要保護児童生徒学校病医療費扶助の推移》 (単位:人・千円)

	27 決算	28 決算	29 決算	30 当初	30 決見	31 当初
要保護人数	56	42	30	37	37	43
準要保護人数	2,356	2,158	2,113	2,233	2,233	2,209
扶助額	8,593	7,634	6,822	8,034	8,034	7,683

- (133) **学校災害見舞金** 300
 学校の管理下において発生した災害に対して日本スポーツ振興センター災害共済給付制度による見舞金等の範囲外のものについて見舞金を給付する。 (360)

- (134) **日本スポーツ振興センター共済掛金負担金** 32,164
 学校園の管理下において発生した災害に対する共済掛金を負担する。 (32,662)

【款：教育費 項：保健体育費 目：社会体育費】

- (135) **「スポーツのまち尼崎」促進事業費** 8,814
 スポーツの全国大会等を誘致することにより、市民のスポーツへの参加意識の高揚と競技力の向上を促進し、「スポーツのまち尼崎」をアピールすることでイメージアップを図る。 (9,869)



- (136) **ふれあいスポーツ推進事業費** 35,328
 記念公園総合体育館ヘルスエリアに体格に合わせて調節のできるトレーニングマシン、車椅子利用者も利用できるトレーニングマシン等を設置し、トレーニングの実技指導に加え、健康・スポーツに関する講習会を開催することにより、市民の体力向上や健康の保持増進を図る。 (35,288)

- (137) **生涯スポーツ・レクリエーション事業費** 617
 スポーツやレクリエーション活動に親しむ機会と場を提供し、健康づくりやコミュニティづくりへの関心を高め、スポーツ・レクリエーション活動の普及、振興を図る。 (566)



- ① 生涯スポーツサービスシステム事業
- ② がんばりカード事業

(138) **市民スポーツ振興事業費**

市民スポーツの振興を図るため、指導者の養成や全国大会等に出場する市民に激励金を支給するほか、優秀な成績を収めた選手や功績のあった指導者を顕彰する。

- ① スポーツ振興激励金事業
- ② スポーツ顕彰事業等



2,953
(3,056)

(139) **スポーツ大会事業費**

市民のスポーツ振興と健康の保持・増進を図るため、各種の大会を開催する。

- ① 市民スポーツ祭事業
- ② マスターズ大会事業等



11,237
(10,636)

(140) **学校開放事業費**

小・中学校のグラウンド、体育館及び中学校の柔剣道場を市民に開放し、市民スポーツや地域スポーツ活動の振興を図る。なお、事業運営の地域への移行に向けて、新たなモデル校による試行の検討を行う。

《学校開放事業利用件数の推移》

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
小学校 41校	22,638件 (2,431件)	23,773件 (2,529件)	23,138件 (2,386件)	24,970件 (2,560件)	24,697件 (2,469件)
中学校 17校	2,673件	2,629件	3,432件	3,194件	3,173件
合計	25,311件	26,402件	26,570件	28,164件	27,870件

※（ ）内は運営委員会校の内数

81,490
(75,176)

(141) **学校プール開放事業費**

子どもたちが自由に水に親しめる場を確保するとともに夏休み期間中の充実した生活といった観点から、夏休み期間中の一定の時期に市立小学校のプールを開放し、子どもたちの健康増進と健全育成を図る。

《平成30年度学校プール開放事業参加人数》

(単位:人)

学校名	難波小	杭瀬小	大島小	浜田小	上坂部小	合計
人数	541	1,050	813	85	368	2,857

※付添の保護者を除く。(平成30年7月28日～8月10日)



4,239
(4,239)

(142) **地区体育館等指定管理者管理運営事業費**

- ① 施設数 地区体育館6、屋内プール1
- ② 竣工年 昭和51年～平成6年
- ③ 管理 指定管理(平成29～33年度・(公財)尼崎市スポーツ振興事業団)



《サンシビック尼崎》

263,164
(255,817)

(143) **指定管理関係経費**

屋内プール・地区体育館に係る火災保険料等

448
(344)

(144)	地区体育館等施設運営事業費	10,107
	立花体育館維持管理経費、スポットクーラー購入経費	(15,697)
(145)	地区体育館等整備事業費	1,300
	公共施設の適正な維持管理と利用者の安全確保のため、施設整備等を行う。	(38,700)
(146)	体育協会等補助金	1,655
	尼崎市体育協会及び尼崎市レクリエーション協会の活動を助成することにより、市民の健全な心身の発達と明るい豊かな健康づくりを図る。	(1,655)